



国土交通省北陸地方整備局

配布日	平成29年4月3日
取り扱い	配布をもって解禁



新潟市

もぐり橋の早期解消に向けて！

小須戸橋架け替え工事に係る基本協定の締結式を行います。

小須戸橋架け替えにあたり、河川管理者である国土交通省北陸地方整備局と道路管理者である新潟市が相互に連携し事業を進めていくため、事業の範囲と施行主体について基本的に合意したことを取り交わす協定を締結することと致しました。
つきましては、協定の締結式を下記のとおり行いますのでお知らせします。

日時：平成29年4月6日（木） 9時00分～
場所：新潟市役所 本館3階 秘書課第4会議室
（新潟市中央区学校町通1番町602番地1）
出席者：国土交通省北陸地方整備局長 中神 陽一
新潟市長 篠田 昭

- ◇ 小須戸橋は、新潟市秋葉区と南区を結び、通勤・通学などの地域に密着した橋梁であり、新潟市から五泉市を經由し、阿賀野市までを連絡する緊急輸送道路にも位置づけられているなど、重要な橋梁です。
- ◇ 一方、構造上の理由により「もぐり橋」と呼ばれ、信濃川の洪水時には水没し通行不能になるとともに、橋梁が支障となり堤防の高さが不足していることから、平成23年7月洪水では水防活動により越水を防いだ箇所もなっています。
- ◇ 今回、小須戸橋の架け替えに併せて、信濃川の堤防整備（堤防の高さ不足の解消）も可能となることから、河川管理者である国土交通省北陸地方整備局と道路管理者である新潟市が相互に連携し事業を進めていくため、事業の範囲と施行主体について基本的に合意したことを取り交わす協定を締結することとしました。

【同時記者発表クラブ】
新潟県政記者クラブ
新潟市政記者クラブ
新潟市政記者クラブ
新市政記者クラブ
専門紙各社

【問い合わせ先】
◆協定の内容、信濃川の整備に関することについて
国土交通省 北陸地方整備局河川部
河川計画課長 秩父 宏太郎
電話025-280-8958（課直通）
◆小須戸橋の整備に関することについて
新潟市 土木部道路計画課
道路計画課長 松島 秀樹
電話025-226-3034（課直通）

小須戸橋の概要

○現橋の概要

橋梁形式：4径間連続合成H型鋼桁＋3径間単純曲弦ワーレントラス
橋長：214m
幅員：8.5m（車道橋(2車線)6.0m＋歩道橋2.5m）
架設年次：昭和38年（架橋から53年経過）

